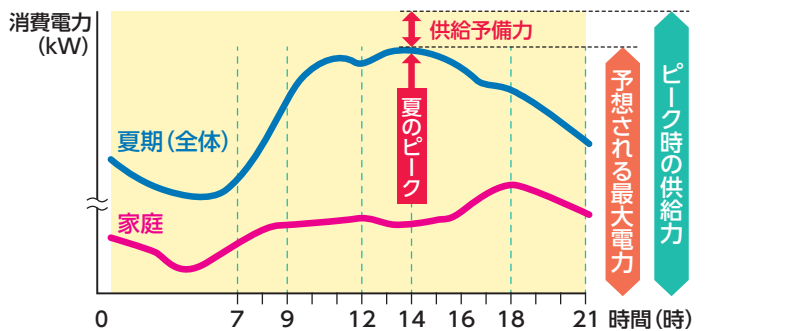


# なぜ？ 節電が必要なの？



## 予断を許さない夏の電力需給

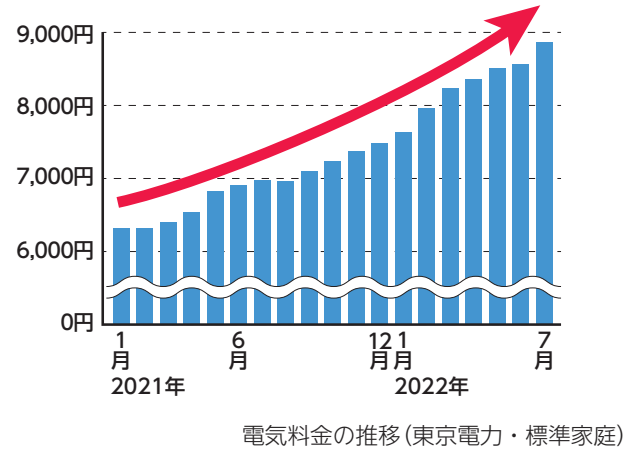
この夏の電力需給は「非常に厳しい」見通しであると、国から示されています。夏の消費電力のピークは午後2時ごろ、家庭の消費電力は夕方から大きくなります。これらの時間帯は、節電を意識しましょう。



夏の1日の消費電力(イメージ)

## 上昇を続ける電気料金

18カ月連続で値上がり  
2,554円(40.4%)増



電気料金の推移(東京電力・標準家庭)

広報東京都特別号(令和4年6月19日発行)を参考に作成

小中学生の  
皆さんへ

**7/30(土)開催**

**ねりま環境まなびフェスタ～体験型講座の参加者を募集!**

夏休みの自由研究のヒントとなる体験型講座の参加者を募集します。詳しくは、区民事務所や図書館にあるチラシや、ねり☆エコ事務局ホームページ(<https://www.nerieco.com/>)をご覧ください。

▶場所:ココネリ3階 ▶問合せ:ねり☆エコ事務局 ☎3993-8011



## 練馬区障害者の意思疎通の促進と

# 手話言語の普及に関する条例を制定しました

障害者の自立した地域生活を実現するためには、聴覚障害や視覚障害など、特性に応じた多様なコミュニケーション手段を充実することが求められています。

練馬区の条例は、障害者一人ひとりの特性に応じた、手話言語を含むさまざまな意思疎通手段を充実し、障害の有無にかかわらず、誰もが人格と個性を尊重しながら、共生する社会の実現に寄与することを目的としました。

### いただいたご意見(126件)の一部を紹介

制定に当たっては、区民意見反映制度により、区民の皆さまからご意見を伺いました。

意見の要旨	区の考え方
条例名に「手話言語」を入れてほしい。	内容をより明確に表すよう、条例名に「手話言語」を追加しました。

### 条例のポイント

#### さまざまなコミュニケーション手段を大切にします

- ・手話や要約筆記、点字、図、写真などに加え、スマートフォンなどの情報支援機器を活用し、コミュニケーションの幅を広げる支援をします。
- ・手話は、手指や体の動き、顔の表情などを組み合わせた、ろう者にとって大切な「言語」であることを広めます。

#### 今後の取り組み

ICTを活用した遠隔手話通訳や情報支援機器の利用支援の開始など



#### 区民や事業者と協働で取り組みます

- ・地域やお店などで障害者のコミュニケーションが円滑になるように、区民や事業者と協働で取り組みを進めます。

#### 今後の取り組み

区民・事業者向けに、障害者とのコミュニケーションガイドブックを作成など



問合せ 障害者施策推進課事業計画担当係 ☎5984-4602 FAX 5984-1215

### おわびと訂正

6月21日号8面に掲載した「参議院議員選挙」の記事にある、「投票できる方」と「光が丘体育館の開館日」に誤りがありました。正しくは、練馬区で投票できるのは、今年3月21日までに練馬区に転入の届け出をし、投票する日に選挙権があり、選挙人名簿に登録されている方です。光が丘体育館は7月11日(月)、休館します。おわびして訂正します。▶問合せ:選挙管理委員会事務局 ☎5984-1399